

かんが 考 え て み よ う : な ぜ ふ た り て ん の う ど う じ そ ん ざ い
二人の天皇が同時に存在(exist)したのでしょうか

くうらん 空欄を埋めましょう！(Fill in the blanks！)

§1 室町幕府の成立

(1)(1) (by 後醍醐天皇)…天皇を中心とする政治の復活を目指す

→ 公家重視の恩賞 → 武士の不満が高まる → 失敗！！

※足利尊氏…後醍醐天皇と対立 → 武家政治を再興



▲後醍醐天皇

(2)室町幕府の成立

①足利尊氏…京都を制圧し(1336)、(2)の光明天皇を擁立

→ (3)の後醍醐天皇と対立

②足利尊氏、征夷大將軍に任命(1338)

京都室町に幕府をひらき、武家政治を再興

※足利尊氏によって開かれた幕府を(4)とよぶ



▲足利尊氏

§2 南北朝の動乱

(1)南北朝の対立

①後醍醐天皇…大和(奈良県)南部の吉野にのがれ、皇位の正統性を主張

→ 京都と吉野に二つの朝廷が並立

②京都の朝廷を(5)、吉野の朝廷を(6)とよぶ

→ 二つの朝廷の対立は約60年間続く = (7)

(2)守護大名の形成

室町幕府…守護を国ごとに置く

→ 各地の武士を組織する目的で守護の権限を強化

⇒ 守護…領国内の武士を家臣にするなど勢力を拡大 ⇒ (8)とよぶ

§3 室町幕府の支配体制

(1) 室町幕府の政治体制

① **管領**…将軍を補佐して守護大名との関係を調整

→ 細川・斯波・畠山の三氏から選ばれる=(9)

② **侍所**の長官(所司)…有力な守護大名

→ 山名・赤松・一色・京極の四氏から選ばれる=(10)

(2) 三代将軍 **足利義満**

・南北朝の統一(1392)

・各地の有力な守護大名の力をおさえる

⇒ 幕府の全国支配が完成



▲ 足利義満

か
書いてみよう : 南北朝の対立とその影響についてまとめてみよう